



謹賀新年



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

組合事業の運営にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年皆様方の推挙により理事長に就任させていただき初めての新春を迎えております。

さて、昨年度は全国に広がった新型コロナウイルス感染症のワクチン接種も始まり、収束時期が早まるかのように思いましたが、変異ウイルスが次々と発生し一年を通し、大きな影響を及ぼしました。当組合に於いても事業の変更を余儀なくされ、三役会、常務理事会と一部委員会の少人数開催となりました。技能検定試験は試行錯誤で行われましたが、感染リスクを避けるため理事会も開かれることなく一年が過ぎてしまいました。



輝かしい新春を迎え、皆様方には謹んで新年のお慶びを申し上げます。

組合員の皆様におかれましては、



現況は感染が減少しつつありますが、先進国でも収束に2、3年がかかるとの予測で引続き感染対策の配慮が欠かせない日々が続くと思われまます。

当組合の役割活動をはじめ役員会に於いて業界の発展と技術の向上を目指し、組合員各位に受益が行き渡る事業展開、コロナ禍と共存した事業活動を皆で議論、実行する事による運営のご協力をお願いしてまいりたいと思います。

そして青年部が活動しておりますカンボジア学校建設プロジェクトは現地入りの出来ない状況の中、部長を筆頭に現地の状況確認をし、建設に向けて前部長、役員、部員で前向きに活動しております。小野寺前理事長も学校支援活動と建設事業に携わり支援を続けておられます。

自身と山内常務理事(青年部担当役員)も以前現地活動しています。日本の高品質資材と高度な職人技術で長期対応の建物を実現する事により、業界の発展と民間へのアピールにも繋がると思っており、今後も協力してまいります。組合員をはじめ各メーカー、問屋会の皆様に実現に向けて是非ご支援をお願い申し上げます。

結びになりますが皆様方には前向きな姿勢、安全な作業、組合の組織強化をお願いし、本年が皆様方にとりましてよい年であります事を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

愛知県板金工業組合 会長 角谷 秀樹

新年明けましておめでとうございます。

愛知県板金工業組合の皆様方に於かれましては、つつがなく新しい年をお迎えの事と心よりお喜び申し上げます。

平素は私共問屋会に格別のお引き立てを賜り誠に有難くこの場をお借りしまして厚く御礼を申し上げます。本年もご愛顧の程何卒宜しくお願い申し上げます。

一昨年の一月十六日に日本国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されて以来、コロナウイルスに翻弄され続けた二年間でした。ワクチン接種の効果で昨年の十一月で感染者数が激減した状況が一気に好転しましたが、はたしてこれで本当に「収束」し「終息」したのか先が見えません。一日も早い完全「終息」を願ってやみません。

その一方で、あらゆる建築資材が原材料の価格高騰と品薄、製造物流コストの上昇で大幅な値上げが続いております。今、

世界で資源争奪の闘ぎあいが起きています。それに伴うこの価格高騰の流れは、今後も続きそうですのぐれぐれもご注意ください。

今年一年の愛知県板金工業組合の皆様の益々のご健勝を祈念しまして簡単では有りますが年頭のご挨拶に代えさせて頂きます。

理事長就任のご挨拶

理事長 後藤 実

この度、第56回通常総代会におきまして、図らずも理事長職に推挙され微力ではございますが受けずる事となりました。はじめに、小野寺前理

長をはじめ数々の役職に就かれ、業界の発展にご尽力をされた事に、心から敬意を表し、感謝の辞を申し上げます。

思い返しますと青年部の存在を知らずの私は二十六歳で支部の親会に出向くようになり、理事十年、常務理事八年、小

野寺理事長体制で副理事長職六年務めて参りました。

昨今はコロナ禍のご時世で取り巻く環境は多様化しており、今までに学ばせて頂きましたことを継続し活かしたいと考えています。

使命の重みを認識し業界並びに組合発展のため、最善の努力をしてみたいので、ご指導ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

祝 受賞おめでとうございます

令和三年は、次の組合員の方々が表彰されましたので、紹介いたします。

組合員こそって祝福し、これからも益々ご活躍されますよう祈念したいと思います。

順不同・敬称略



旭日双光章表彰

小野寺 俊一

(熱田南支部)

卓越した技能者表彰

杉浦 正悦

(中村支部)

名古屋市長表彰

技能功労者

松井 浩司

(昭和支部)

令和3年度 技能検定実技試験実施

7月18日(日)、岡崎市中小企業・勤労者支援センターにおいて、建築板金(内外装板金作業)の技能検定実技試験が実施され、一級11名二級22名が受験した。

午前9時30分より開式され、宇野技能委員長が

挨拶し、「安全と体調に注意して頑張ってください。」と述べ、続いて後藤理事長が「12月の伝達式で全員が合格証書をもたえるように頑張ってください。」と激励した。

坂本検定員が注意事項を説明し、井口中立検定員

より一級受験者に対してX寸法の発表があり、午前10時に試験が開始された。

課題は例年どおり、一級は、落とし口のついた谷ど

い状の製品(標準時間4時間30分。二級は、落ち落とし口のついた角どい状の製品(標準時間4時間

打ち切り時間延長30分)。

受検者たちは精

試験風景



一杯作業し、全員が打ち切り時間内に完成させ、実技試験は無事に終了した。

翌19日(月)に検定員、中立検定員のもと、厳正なる採点が行われた。

学科試験は9月5日(日)に実施され、10月1日(金)に合格発表があり、一級6名、二級15名が合格した。

安形(岡崎支部)



宇野技能委員長



後藤理事長

名古屋板金連合会

通常総会

4月17日(土)午後5時30分、出席者16名により、令和2年度名古屋板金連合会通常総会が「川原神社 社務所」にて開催された。

会を開催する運びとなった経緯を述べた。次に、昭和支部の松井氏を議長に選出し議案審議に入

港支部の伊藤氏が県板青年部の活動報告と今後の活動方針を話した。特に県板及び名古屋ブロックの青年部員の減少が著しく活動停止の危機に面していることを訴え青年部員の加入をお願いした。鈴木副会長の閉会の辞で総会は終了した。

1号議案
令和2年度事業報告・会計報告・監査報告

2号議案
役員改選

3号議案

令和3年度事業計画・予算案

慎重審議の結果全て承認された。

その他の質問で、中川

司会進行を瑞穂支部の倉地氏が務め注意事項としてコロナウイルス感染症対策の為マスク着用にて進める旨を説明した後、物故者黙祷、浅井副会長の開会の辞に続き、本田会長が挨拶で、昨年度の通常総会はコロナウイルス感染症の緊急事態宣言が発令され書面決議になり、その後全ての行事が中止となった事での反省を踏まえ今年度の通常総



本田会長



総会風景

(4頁へつづく)

午後6時15分から、パナソニック株式会社による商品説明会を開催した。講師は、パナソニック



パナソニック(株)
川瀬保広技能士長

(3頁よりつづき)

株式会社栗東工場より技
能士長 川瀬保広氏が務
め、ケイミュー株式会
名古屋営業所課長 山本
達哉氏・三宅将斗氏の補
助を受けリフォーム専用
耐酸被膜鋼板『レザード
コイル』の開発目的・施
工事例を説明し最後に谷

カンボジア学校支援事業

協賛金 贈呈式

2021年2月10日(水)
県板事務所にて小野寺前
理事長から原田青年部長
へカンボジア学校支援事
業協賛金の贈呈式を行っ
た。

コロナ禍での開催とい
う事もあり歴代青年部部
長の鶴飼、望月、青年部
広報津坂の少数での参加
であった。この協賛金は
カンボジアに学校を建設
するための費用として全
国の板金業者や他団体、
民間にまで募集をしてい
て、小野寺前理事長は第
1号の協賛者となった。

樋に見立てた模型での実
演が行われた。

役員 留任

会長 本田幹雄

副会長 浅井裕一

副会長 鈴木修治

会計 川村正人

会計監査 松野 茂

本田(中川港支部)



また、県板青年部では
カンボジア学校支援事業
の協賛金を皆様から募る
ため、伊藤哲章(元副部
長)を中心としてホーム
ページの作成を始め、今
までのカンボジアでの活

動や学校建設の目的、ビ
ジョンを明確にし協賛し
て頂く為のツールの一つ
として試行錯誤を重ねて
完成に至った。

2022年には学校建

日本の資材と技術で長期間

ノーメンテナンスの学校建設を

2016年に始動した
カンボジア学校支援事業。
この5年間、学校・養護
施設の訪問、老朽化した
施設の修繕、雨水タンク
の製作、板金加工技術の
指導等を行ってきました。
私たちがこの事業を行
うきっかけとなったのが、

設をスタートするため県
板青年部員を中心とし全
国に協賛金のご協力を呼
びかけていく。

原田(岡崎支部)

故鈴木千雄氏との出会い
でした。鈴木氏はカンボ
ジアの児童養護施設「夢
ホーム」にご自身の資金
で職業訓練校を建設し、
子供たちの将来を見据え、
「もの作り技能講習会」
を開催していました。

鈴木氏の活動に感銘を

愛知県板金工業組合青年部 カンボジア学校建設プロジェクト ご協賛のお願い

私たちは、日本の資材と技術で長期間No
メンテナンスの学校建設を目指しています

協賛金：1口 10,000円(上限50万円)
目標金額：10,000,000円

問い合わせ先

愛知県板金工業組合青年部
部長：原田 裕治 TEL：090-9183-2793



愛知県板金工業組合 青年部

<https://aibanseinen.floppy.jp/>

協賛金申込については、ホームページにてご確認お願いいたします。



県板青年部家族交流会

受けた私たちは「夢ホー
ム」を主軸に支援活動を
行ってきましたが、20
20年に「夢ホーム」が
閉鎖となり、鈴木氏が建
設された職業訓練校も閉
校となりました。「もの
作りが子どもたちの就労
の幅を広げる」と信じて
活動されてきた鈴木氏の
遺志をここで途絶えさせ
てはいけません！そんな想
いから学校建設プロジェ

クトを開始しました。過
去の施設訪問で、各国ボ
ランティア団体が、学校
を建設するものの、数年
で劣化している状況を目
の当たりにしてきました。
私たちは、日本の資材と
技術で亜熱帯地域でも長
期間メンテナンスが要ら
ない学校建設を目指して
います。

原田(岡崎支部)

2021年7月25日(月)
豊橋市ベルアンジュール
にて、青年部員の家族と
の交流会を開催した。緊
急事態宣言も解除となり
久々の青年部事業を開催
出来る運びとなった。県
板青年部役員幹事は会議
もリアルで開催出来ない
なか、リモート会議を
真つ先に取り入れ停滞せ
ずに活動してきた。今回
は豊橋支部の森田、原田
河田を中心にコロナ禍で
も皆に安心、安全に来て

いただき楽しんでもらうために、お店と何度も打合せをしコロナ対策万全の中開催が出来た。

親組合から後藤理事長、山内青年部担当常務理事が参加してくださり総勢41名の開催となった。結婚式場を使用したガーデンバーベキューbuffetで、料理や盛り付けはお店のスタッフがすべて行い参加者が無作為にものに触れる事を

無くした。子供達が外で遊べるスペースもあり、またマジシャンの余興もあり大人も楽しめ、もちろん子供達も退屈せずに交流会を楽しんだ。コロナ禍で青年部事業も計画しては中止となつているが、これからも活発に最新情報の共有、事業を行い青年部員との繋がりを増やしていきたい。

原田(青年部)

知多支部

ビスについての勉強会

10月26(火)午後6時50分から(株)角建材店・半田支店にて、『ダンバ 製品勉強会』を開催した。参加者は支部部員16名、角建材店2名、東京日釘(株)1名、若井産業(株)1名、ワカイホールディングス2名であった。

この勉強会は知多支部より(株)角建材店営業マンに話を持ち掛けたところ、東京日釘(株)名古屋営業

所・取締役所長・山田悟氏より若井産業(株)を紹介され実現となった。

竹内敬二支部長の挨拶の後、山田悟氏より挨拶があり勉強会が始まった。

若井ホールディングス・開発本部・小六雄樹氏より、使い方と問題点の講義として、使用機械の強力化により起こり得る事例を幾つか紹介があった。例として工具の

適度な設定で使用すれば、『ドリルねじ』の本来の性能が発揮できると説明があり、参加者は納得の様子であった。また、ステンレス製品の特性による施工時に起きる現象、錆のメカニズムや電蝕の防止策について紹介した。続いて、開発本部・周藤幸雄氏によるクレーム事例では、毛細管現象や施工上不具合、現場状況とのミスマッチな『ねじセット品』による止水能力が下がる事例など、プロジェクトを交えながら、身振り手振りで熱のこもった説明があった。また、周藤氏は「現場状況に的確である商品かど

うか不安な方は、まず、ご相談下さい。」と述べた。新商品の『パッキンダンバ』の紹介をはさみ、最後の質疑応答では、参加者から「ビス頭部が耐候性のあるオーステナイト系で、頭部より下のねじ部や切り刃部分にコストを抑えた金属を使用した物が商品化出来るか？」の問いに、「技術的に可能であり、要望が多ければ商品化できる。」との回答があった。

1時間半ほどの勉強会であったが、ビスを使用する際に気を付ける事の再確認や情報などが得られた良い勉強会となった。

檜谷(知多支部)



勉強会風景



熱弁する周藤幸雄氏

豊田支部 大人の板金教室

豊田支部は11月4日(木)、8日(月)、11日(木)の3日間、一般の方を対象にした職業訓練を豊田市陣中町の豊田高等職業訓練校にて行った。

今年は銅板製「打ち出し」をテーマとし、10名の参加者があり、半分の5名が女性で過去最高となった。

講師を小倉賢一氏と伊藤英之氏が務め、夜間訓練なので支部員も各日4

名程が自主参加して講師を手伝った。

参加者の何名かは過去にも打ち出しの経験があり、講師も仕上げを手伝う程度でスムーズに製作が進んだ。

最終日には色付けをして次回以降の参考のためのアンケートを書いてもらい記念写真を撮って解散となった。

赤池(豊田支部)



製作風景



集合写真

1月～12年度の動き

1月～12月の動き	
【県板】 ◇1月 21日 三役会 於 組合会議室 決算監査 於 組合会議室	◇2月 10日 三役会 於 組合会議室 県板総代会 於 名古屋クラウンホテル
◇3月 4日 技能委員会 於 組合会議室 第3回全板連正副理事長会議 ／日板協正副会長会議 於 東京板金会館 出席者 相談役 三役会 於 組合会議室 常務理事会 於 組合会議室 中央会第2回改選準備委員会 並びに選挙管理委員会 於 グランコート 出席者 相談役 中央会理事會 於 グランコート 出席者 相談役 中板協第1回常任理事會 於 組合会議室 出席者 理事長・事務 相談役・専務	◇4月 4日 青年部幹事會 於 組合会議室 出席者 理事長 全板連／日板協 正副理事長・会長會議 於 東京板金会館 出席者 相談役 三役会 於 組合会議室
◇5月 5日 青年部幹事會 於 組合会議室	◇6月 8日 中央会第66回通常総会 於 名古屋マリott アソシアホテル 出席者 相談役
◇7月 7日 三役会 於 組合会議室 技能検定試験 実技 於 岡崎市中小企業 勤労者支援センター 技能検定試験 採点 於 岡崎市中小企業 勤労者支援センター	◇8月 1日 青年部幹事會 於 岡崎市図書館 交流プラザ 出席者 理事長 三役会 於 組合会議室 中間監査 於 組合会議室
◇9月 1日 青年部幹事會 於 岡崎市図書館 交流プラザ 出席者 理事長 三役会 於 組合会議室 中間監査 於 組合会議室	◇10月 8日 石川県板創立50周年 記念式典 於 金沢東急ホテル 出席者 理事長 技能委員会 於 組合会議室 広報委員会 於 組合会議室
◇11月 13日 青年部幹事會 於 組合会議室 出席者 理事長 全板連／日板協 正副理事長・会長會議 於 東京板金会館 出席者 相談役 三役会 於 組合会議室	◇12月 5日 青年部幹事會 於 組合会議室

7日	三役会 於 組合会議室	
7日	総務委員会 於 組合会議室	
8日	全国理事長連絡会議 並びに建築板金業 振興議員連盟総会 於 自由民主会館（東京）	
	出席者 理事長	
12日	技能検定合格証伝達式 於 組合会議室	
13日	中板協常任理事会 於 アオツサ（福井）	
21日	出席者 理事長・専務 常務理事会 於 組合会議室	
21日	理事会 於 組合会議室	
【各支部】		
名古屋板金連合会		
3月10日	支部長会	11名
3月23日	支部長会	11名
4月17日	通常総会	18名
8月6日	第1回職人展	
11月23日	名古屋技能功労者 表彰	
中村支部		
11月24日	支部定例会	7名
・久々の支部の皆様と顔合わせ		
・近況報告等		
・池田商店様より市場報告		
瑞穂支部		
6月1日	定例会	11名
・今後の活動について		
中川港支部		
4月22日	総会	
11月25日	定例会	
一宮支部		
11月8日	第1回役員会	10名
・報告・連絡事項		
・協議・審議事項等		
10月8日	青年部	6名
・高校生に板金業を知ってもらうために		
於 一宮工業高校		

大山支部 ・ 11月15日 支部定例会 ・ 支部情報交換 西三板金連合会 ・ 10月21日 第1回三役会11名 ・ 連合会としての今年度について ・ 今後の事業・総会等 ・ 青年部について等 岡崎支部 ・ 3月11日 役員会 ・ 総会の件 ・ 役員改選の件 ・ 3月 総会書面決議 ・ 4月22日 役員会 ・ 役員引継ぎの件 ・ レクリエーションの件 ・ 名簿作成の件 ・ 6月28日 ズーム幹部会5名 ・ 7月15日 役員会 ・ 名簿作成の件 ・ 役員会開催方法の件 ・ 8月10日 ズーム幹部会8名 ・ 8月23日 ズーム幹部会5名 ・ 9月6日 ズーム懇親会12名 ・ 11月1日 ズーム幹部会5名 ・ 11月10日 役員会 ・ 名簿配布の件 ・ 総会の件 等 碧南支部 ・ 1月13日 役員会・会計監査 ・ 引き継ぎ・監査 ・ 4月5日 三役役員会 ・ 年間行事 ・ 4月5日 役員 ・ 年間行事 ・ 7月18日 夏太子講 ・ お勤め・お参り ・ 9月17日 健康診断 ・ 11月15日 三役役員会 ・ 冬太子講・総会について ・ 11月22日 役員会 刈谷支部 ・ 11月11日 定例会 ・ 情報交換等 西尾支部 ・ 6月15日 第1回役員会6名 ・ 県板・西三報告等 ・ 9月29日30日 集団検診35名 ・ 組合員・従業員・家族	6名 3名 7名 4名 多数 3名 7名 6名
--	---

・ 豊田支部 3月 第65回総会書面決議 6月25日～7月14日 健康診断 7月5日 役員・定例会 11月4日・8日・11日 大人の板金教室 ・ ウェルカムボード作成 知多ブロック 10月26日 勉強会 ・ ビスについて ・ 雨漏りの原因 ・ ステンレスビス 知多支部 3月23日 第1回理事会16名 ・ 新理事・役員紹介 ・ 各委員会報告 ・ 総代会・技能検定 3月30日 第1回役員会23名 ・ 新理事・役員紹介 ・ 各委員会報告 ・ 総代会・技能検定 8月24日 第3回理事会15名 ・ 各委員会報告 ・ 新年懇親会について 8月31日 第3回役員会22名 ・ 各委員会報告 ・ 新年懇親会について 11月9日 第4回理事会16名 ・ 各委員会報告 ・ 総会について 11月16日 第4回役員会22名 ・ 各委員会報告 ・ 総会について 東三支部 11月4日 三役会 組合長(支部長) 宅にて 青年部 2月10日 5名 カンボジア学校支援事業 学校建設協賛金贈呈式 ・ 協賛金・贈呈式 7月25日 家族交流会 41名 ・ パーベキユなど 12月5日 幹事会・忘年会 ・ 会議・忘年会 ・ カンボジア協賛金・チャリン	11月4日 第2回役員会6名 ・ 県板・西三報告等
---	---

編集後記

新年あけましておめで
とうございます。

新型コロナウイルス感染症蔓延の状況下で、県板やブロック・支部の行事が皆無の状態でしたので、一年間休刊せざるを得ませんでした。しかし結果的に休刊のおかげですこし楽しせてもらいました。「せつかく行事が無くなったのに」「せつかく余裕が出来たのに」結局何も出来てないじゃん！

そんな毎日だった気がします。

大変な二年間でしたが最近になって、コロナ新規感染者が激減している様なので、このまま収束してくれることを祈ります。

また本年もよろしくお
願いいたします。



十一月二十五日(木)
五七〇号 編集会議
広報委員 七名
松浦副理事長 出席
午後二時半開会

五時閉会